



150th
Anniversary

高知市立江ノ口小学校
創立150周年記念式典

令和6年1月27日

150th
Anniversary



学校長あいさつ

高知市立江ノ口小学校長 梅原 美佐

創立150周年、誠におめでとうございます。

本校の輝かしい歴史に思いを馳せ、卒業生の皆様、地域の皆様、歴代の教職員の皆様の絶え間ない熱意とご努力に、改めまして深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

本校は、1873年（明治6年）比島山麓にあった静林寺の建物を中水道に移転し、志殻舎と称して開校、その後江ノ口小学校と改称しています。大正10年には現在地に移転し、時を重ねてきました。

長い歴史の間には、物理学者・文学者でもあった寺田寅彦博士をはじめたくさんの方が卒業され、活躍されています。これからも、学校教育目標である『みらいを拓く 江ノ口の子』の育成をめざして、教職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。輝く未来へ大きく胸をはる子どもたちの姿を、ともに見守っていただけると幸いです。

今後も、卒業生や地域の皆様方から愛される学校づくりを進めていきます。





PTA会長あいさつ

高知市立江ノ口小学校PTA会長 安部 悠

節目となる江ノ口小学校創立150周年という慶事に際しまして、僭越ではございますが一言ごあいさつを申し上げます。

まずは、未来を担う可能性に満ち溢れた子どもたちが通う江ノ口小学校がこの度150周年を迎えたことを、PTAを代表して心からお慶び申し上げます。

一言で150周年と言っても、そこには150年分の人との出会いと旅立ちと学びがあり、言い換えればこの学校に関わってきた全ての方々の歴史とも言えます。その歴史を顧みると、本当に感慨深いものが込み上げてきます。

今まで江ノ口小学校に関わってきた全ての方々、そしてこれからも江ノ口小学校へ通う子どもたちや地域住民の方々のご多幸とご健勝を心から願ひまして、私からのごあいさつといたします。



年月日	事柄
明治6年 6月	比島山麓にあった静林寺の建物を中水道に移転し校舎となす 志穀舎と称し開校
不詳	江ノ口小学校と改称
不詳	江ノ口百軒町に移転改築
大正6年 3月	江ノ口町は高知市に合併 高等科は市立へ編入
10年	3ヶ年継続事業にて現在地に移転
昭和20年 7月	4日朝の空襲により焼失 児童数120名となる
22年11月	新校舎の一部竣工
23年 5月	校舎竣工落成式挙行
25年10月	運動場拡張工事完成 (750坪)
28年 9月	創立80周年記念式典挙行
31年 1月	江ノ口小学校歌制定
4月	江陽小学校新設のため校区変更
38年11月	火災のため2棟26教室を失う
40年 3月	3階鉄筋校舎竣工
11月	フレスノ市ホーランド小学校と姉妹校となる
46年 4月	一ッ橋小学校新設のため校区変更 特別活動研究により県教委学校賞を受ける 文部省指定道徳教育の研究始まる
48年 2月	道徳教育研究発表会開催 体育館竣工落成式
49年	創立100周年記念式典挙行 寺田寅彦先生像建立
51年 2月	県・市教委指定社会科研究発表会開催
55年 2月	障害児学級 (知的、情緒障害) 2クラス開設
56年 1月	旧校舎・中校舎解体校舎改築工事着工
57年 1月	南舎・中舎落成式北舎内装工事
8月	北校舎トイレ水洗化
11月	県器楽コンクール金賞を受賞
58年 7月	プール改築体育倉庫落成
11月	県器楽コンクール金賞を受賞
59年 1月	第24回高知県書写教育研究大会開催
2月	創立110周年記念式典挙行
11月	四国特殊教育研究大会開催
61年 3月	体育館トイレ水洗化
11月	第37回放送教育研究全国大会開催
62年 3月	運動場散水施設設置
63年 2月	県・市教委合同訪問
11月	第7回四国書写教育研究大会開催
平成元年 4月	焼却炉屋根取り付け完了
2年 3月	学校北部塀15メートル改修
6月	校舎周囲溝のグレーチング設置
12月	裏庭舗装完了
3年 2月	第25回高知県特別活動研究大会開催
4年	市学校給食研究指定校となる

年月日	事柄
平成5年	創立120周年記念行事開催
8月	北校舎大規模改修工事終了
7年 3月	肢体不自由児学級開設に向けて工事開始
4月	肢体不自由児学級開設
8年 4月	情緒障害児学級開設
11月	高知県国語教育研究大会開催
9年 4月	モンゴル第24番外国語学校と姉妹校となる 高知市国際理解教育研究指定校となる (2年間)
4月	高知県国際理解教育研究指定校となる (3年間)
12月	高知市国際理解教育研究発表会を開催
11年 7月	国際ワークキャンプを開催する
12年 6月	体育館内外装工事着工
7月	国際ワークキャンプを開催する
10月	体育館工事終了・落成
11月	高知県国際理解教育研究発表会開催
13年 4月	高知市英語活動推進事業研究指定校となる (2年間)
14年10月	英語活動推進事業に係る市教委訪問
15年 4月	市集中研修事業研究指定校 (国語) となる
7月	創立130周年記念写真撮影
8月	江ノ口まつり実施 (学校・家庭・地域連携)
16年 1月	運動場にアスレチック設置
4月	情緒障害児学級開設 市集中研修事業研究指定校 (国語) となる 文科省学力向上支援事業研究指定校となる (2年間)
7月	「ボランティア委員会」発足 市教委より「いきいき土佐っ子」奨励賞を受ける
17年 1月	「交通安全優良学校」として全国表彰される
2月	県児童生徒表彰「ボランティア委員会」県教委より表彰
4月	市集中研修事業研究指定校 (国語) となる 文科省学力向上支援事業研究指定校となる NIE実践校となる
18年 4月	「教えの喜び」伝承モデル事業研究推進校 (県教委) となる NIE実践校となる
19年 4月	「教えの喜び」伝承モデル事業研究推進校 (県教委) となる NIE実践校となる
20年 4月	病弱・身体虚弱児学級開設 NIE実践校となる
11月	第11回坂本教育賞受賞
22年 9月	北校舎耐震工事終了
23年 4月	NIE実践校となる
25年10月	中・南舎耐震工事終了
26年 3月	創立140周年記念下敷き配付
7月	正門・西門塗装
12月	高知県新聞感想文コンクール「学校奨励賞」受賞
27年 6月	正面玄関自動旋錠システム設置
7月	高知県学校新聞コンクール「学校奨励賞」受賞
11月	運動場北東門塀閉鎖工事完了

年月日	事柄
平成27年12月	遊具点検・修繕
28年 1月	新聞コンクール3年生入賞 給食室壁塗装
12月	体育館への東通路屋根葺き替え 西門改修
29年 1月	放送設備入替工事開始 給湯室給水管整備
7月	市教委協賛の防災キャンプ実施7/12・13
9月	児童玄関設置の日本地図模型撤去
30年 1月	タイムカード機器設置
11月	敷地西側ブロック塀撤去後 フェンス設置
31年 2月	監視モニター取替 体育館監視カメラ新設
令和元年11月	空調システム完備 遊具老朽化のため一部撤去
12月	校内パソコン入替・児童用タブレットPC導入
2年 4月	コロナ感染対策のため13日～26日まで臨時休校
7月	敷地北側ブロック塀撤去後 フェンス設置
9月	一人一台GIGAタブレット配布
3年 2月	校旗新調 砂場移設工事 運動場土入れ作業 遠隔交信用カメラ及びスピーカー各学年配置
3月	読もっか 子ども高知新聞 「気持ち伝わったで賞」受賞

年月日	事柄
令和3年 4月	弱視学級開設
4年 3月	読もっか 子ども高知新聞 「思い届いたよ賞」受賞
4月	第64回高知県国語教育研究大会発表校の指定を受ける
5月	南舎一階いちょう1組空調工事
8月	体育館バスケットゴール改修工事, 照明LED化
10月	歯・口の健康に関する図画・ポスター並びに啓発標語コンクールにおいて「RKC高知放送社長賞」受賞
11月	南側正門コンクリート塀修繕
12月	北舎児童用トイレ改修工事(洋式化)
5年 9月	雲梯2台寄贈(高知県神道青年会より)
10月	北舎外壁改修工事終了 歯・口の健康に関する図画・ポスター並びに啓発標語コンクールにおいて「RKC高知放送社長賞」受賞
11月	第64回高知県国語教育研究大会開催
6年 1月	創立150周年記念式典挙行 ・滑り台、写真パネルの寄贈(PTAより) ・優勝旗の寄贈(青少年育成協議会より)



[11:50~12:20]

オープニング

江ノ口小学校 校歌斉唱

「未来に向けて～6年生の未来宣言～」

1 来賓祝辞

高知市教育長 松下 整 様

地域代表 澁谷 三鶴 様

2 記念品贈呈

●PTAより…… 遊具(すべり台)・150周年記念パネル

●江ノ口校区青少年育成協議会より…… 優勝旗

3 学校長あいさつ

江ノ口小学校校歌

里見 義裕 作詞
樋口 昌道 作曲

一、かがやく かがやく あおぞらへ

みんな おおきく むねをはる

やさしく きよい わたしたち

あかるく つよい ぼくらです

江ノ口 江ノ口 ひかりがはねる

二、よんでる よんでる くらしおが

みんな はずんだ こぼとです

はばたき たかく うみこえて

のびます ぐんと ひとすじに

江ノ口 江ノ口 のぞみのいずみ

祝 創立150周年

6年生 総合的な学習の時間のまとめ

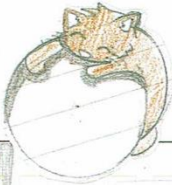
「江ノ口小学校の未来に向けて!

～江ノ口小学校の歴史から学び、未来につなげよう～」

◆ 調べ学習のテーマ

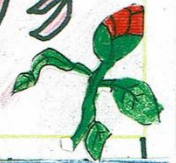
- 1 寺田寅彦について
- 2 江ノ口小学校の移り変わり ～江ノ口小学校の昔と今～
- 3 戦争当時の江ノ口（小学校）のくらし
- 4 江ノ口小学校 未来のための防災について
- 5 江ノ口小学校の卒業生・地域の方にインタビュー
- 6 江ノ口小学校の未来のために





寺田寅彦ってどんな人?

寺田寅彦



どうして江ノ口小に来たの?

寺田寅彦は、一八七〇年(明治十一年)に東京郊外で生まれ、父の故郷高知で幼少期を過ごしたため、江ノ口小学校に通っていました。

「どんな仕事をしているの?」

十九の時に物理学を学んだが、三十九歳の時に東京帝国大学理学部教授に就任し、物理学者にもなりました。

「好きな物」

そんな寺田寅彦は、意外にも甘い、いちごや金平糖、可愛らしい猫や花などが好きだったそうです。



6-1

寺田寅彦
ハチ

一步一步あきらめずに歩み出そう!

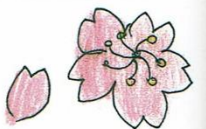
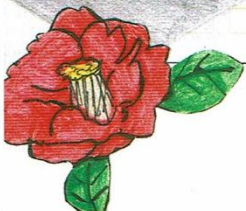
断向から歩み出す!



防災を論じた寺田寅彦

防災のことについて論じた寺田寅彦の名言、「天災は忘れた頃にやってくる」はどのようになされたのでしょう。寺田寅彦は45歳の時に関東大震災にそうこうしました。そこでは、被害に合い家を失った人や大切な人を失った人などがいました。そこで「起きってしまった災害を忘れる事なく備えをしよう」と考えました。この考えのもと「天災は、忘れたころにやってくる」という名言を世の中に残しました。この寺田寅彦の名言は、多くの人の心に残り、防災への考え方を考えるものとなりました。

棘へ
歩みだせ!



寺田寅彦と物理学

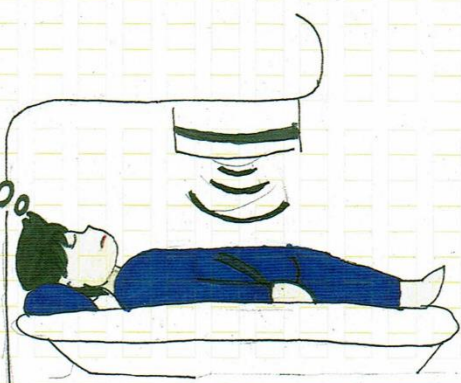
寺田寅彦

6-1
寺田寅彦

そんな寺田寅彦は、物理学者としても世界に名を残すようなことをしました。最初に述べたように、十九歳の時から物理学を学び始め、三十九歳の時に物理学者になりました。物理学を小さい頃から学び始めた寺田寅彦はどのようにな事をしたの、い、大きく知られてるのは、世界に大きな影響を与えたX線の研究を千九百十三年に論文にして発表したこと。発表したほぼ同時期にラウエという人物が、同じ実験をしていました。しかし、ラウエの実験とは異なる点があり、X線ビームを太くして強度を上げたり、実験結果から分かることを肉眼で見えるように工夫した

X線治療

寺田寅彦さんのおかげで助けてもらってます

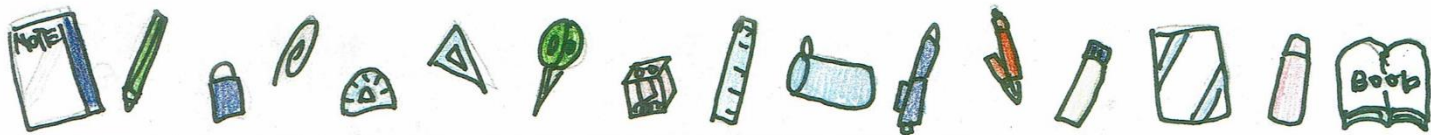


リしていただきました。これには、ラウエも感謝を受けました。この研究は、世界でのX線の認識を変え、世界を大きく変えたため、学士院恩賜賞を受賞し、いろいろな物理学を研究し、数多くの研究結果を残しています。

まとめ

寺田寅彦は防災のことで関東大震災から、志願する、となく備えをしよう、という考えのもと、防災の考え方を伝える名言を残したり、物理学では幼い頃から学び始めた、X線の研究をし、同じ研究をした人をも、感謝を受け、学士院恩賜賞を受賞したりしました。このように寺田寅彦はいろいろな事をし、世界に名前を残す人となりました。





江ノ口小学校の昔と今



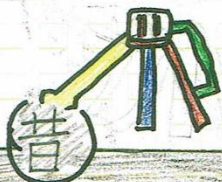
学校の
移り亦変わり

1873年	学制発足と同時に設立。静林寺を校舎とし、建物を中水道に移転。		年表
1883年	寺田寅彦入学 (国家「君が代」誕生)		
1921年	児童数激増のため、新本町の現在地に移転		
1956年	江陽小学校新設のため校區変更		
1966年	現在校舎に改築 木造 → 鉄筋コンクリート		
1971年	一ツ橋小学校新設のため校區変更	1970年 大塚石博開校	日清食品「あじーん」発売

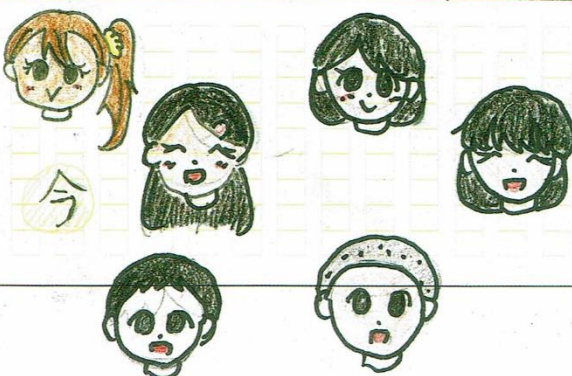
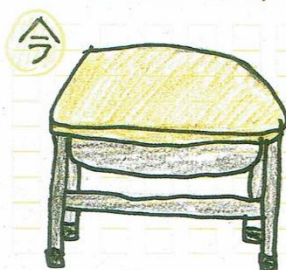
移り変わり
チーL



〔昔と今で変わったもの〕

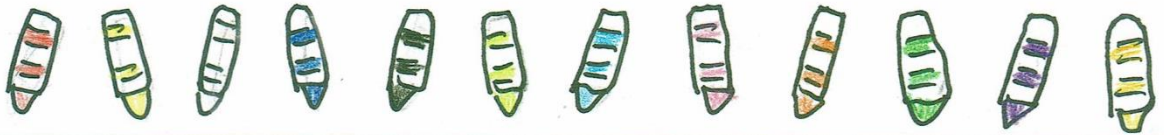
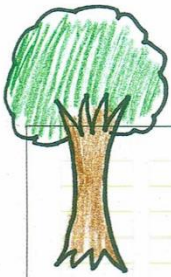


昔		今
	机&いす…木製	木と金属
	服装…決まっていた	自由
	髪型…女子はボブカット 男子は坊主	どちらも自由
	材質…木製	鉄筋コンクリート製



昔

今



クイズ?

Q1. 昔の江戸の机と椅子は何製だったでしょう。

A. 木製

Q2. 1955年の児童数は、現在の児童数より多いでしょう。少ないでしょう。

A. 多い 1955年... 2,052名 今... 180名

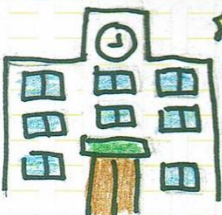
Q3. 昔はあったが、今はない運動会の競技は何でしょう。

A. 騎馬戦や、ムカデ競争など

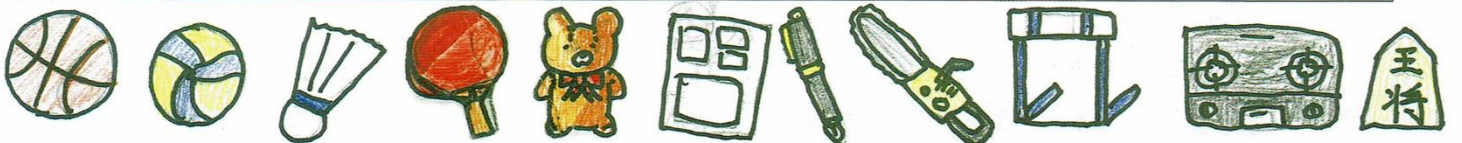
豆知識

1999年まで、20種類以上のクラブがあったそうです。

1990年までは、週6登校だった。(土曜は午前で終わり)



まじの 江戸小 学校に 設けら れた。 今も 変わら ない。 変な校 舎だ。 小江の 良き校 舎を、 来たる ころに 建て替 えて、 今の校 舎にす む。



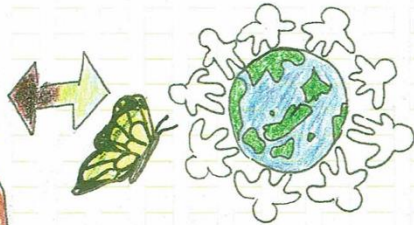
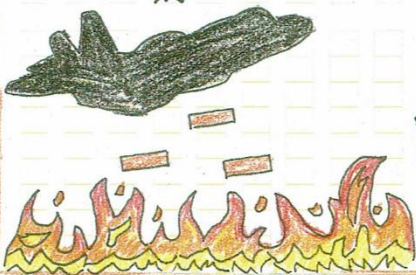
戦争当時の様子

戦争時と今

戦争時の江ノ口

(戦争は昭和十六年から昭和二十年まで太平洋戦争があった)

戦争当時は子どもで仕事をする人もいました。その食事もか足りず、授業もあまり受けることができませんでした。時の人は辛か、たす。でも今は給食も普通に出ている。先生達も教えるべく、教育が受けられる。世界へと繋ぎ合っています。この戦争



当時の江ノ口の暮らしを紹介します。

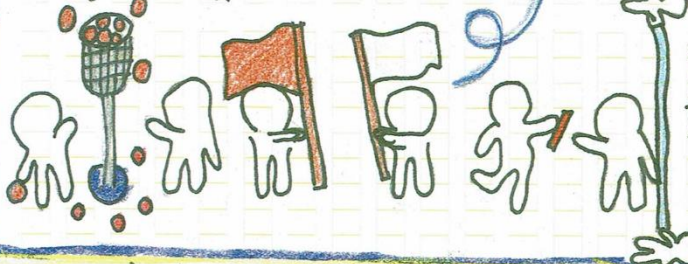
6-1

戦争時のえのくチーム

戦争当時の行事も様々で行われていました。例えば運動会や、王子様などありました。

行事

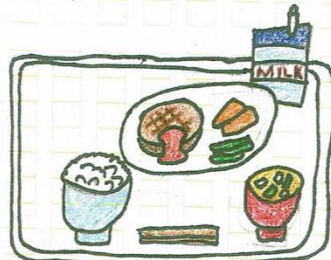
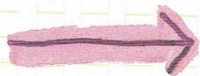
戦争時の江ノ口の暮らし



他にも物故者慰霊祭や、習字、回画展覧会などをしていました。このころから戦争がはじまり、様々な行事をすることがあかなくなりました。

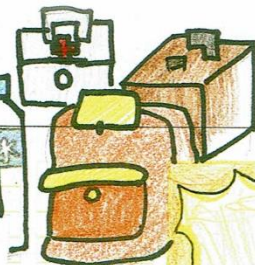
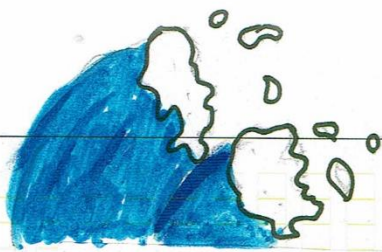
給食

次に紹介するのは、給食の歴史。戦時中は食料不足で、給食は満足な食糧が不足していました。



現在

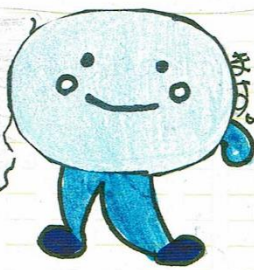
戦争時



避難・防災アンケート 1年~6年

江ノ口小学校

未来のための防災について



その避難場所に関するアンケートとそこから読みとり、今後どうしたらよいかを説明します。

エノロ小で一度火事がおこってほしいです。
南海トラフ地震が心配です。

避難場所を決めおと家族と会える可能性が高い避難場所はありますか？	1年	2年	3年	4年	5年	6年
はい	16人	15人	16人	17人	15人	29人
いいえ	0人	0人	0人	0人	0人	5人
全体で	16人	15人	16人	17人	15人	34人

Q1 避難場所を家族と話し合っていますか？



チーム防災未来

避難する時は家族と準備している物を持っていく人が多いです。避難する際、非常持ち出し袋を持っていきます。

Q3 避難する時に持っている物

① 1~2ヶ所 (はいの人のみ) 71.9%
② 3~4ヶ所 25%
③ 0ヶ所 3%
④ 4ヶ所以上 1%
人は家族に会える可能性が低くなるのでできるだけ1~2ヶ所は必ず持って下がる。

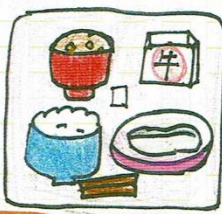
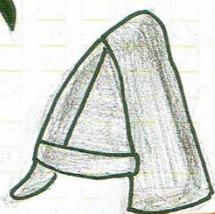
Q2 避難場所の数

江ノ口小学校では...
防災給食
避難訓練
消火器
防災頭巾

ある人は机がはいない
ないか答えた人は避難訓練や防災給食が思い出した。

防災対策で足りる物	1年	2年	3年	4年	5年	6年
ある	2人	1人	2人	2人	1人	5人
ない	0人	0人	0人	0人	0人	2人

Q4 江ノ口の防災対策で足りる物



また、防災対策の準備は



どれくらい対策をしようか見なおせた。

江ノ口小学校のアンケートした人のコメント

ポイント
江ノ口では一度火事がおこるとはたまたま防災についてはよく考えています。避難場所をきめたり非常持ち出し袋などを用意したり対策をしようか見なおせた。いざ火事が起こったときに役立ちます。
私達がやっている避難訓練もアンケートに答えた児童や先生はとってもいいことだといってくれました。
防災対策で足りていないものも考えたのでいつかおこるかかわからない災害、そのためには普段のおこないが大事です。
今自分ができること、それを考えることが本音です。
自分たちで考えるだけでなく、家族や友達と考えるてみてくださいます。



先生にきいたアンケート

江ノ口小学校

未来の防災について

チーム名 防災未来チーム



次に私達は江ノ口小学校の先生に防災のことについて質問しました。質問したのは学校の防災対策と避難訓練の心掛けの二つです。



1つ目 学校ではどんな対策をしていますか？

学校でどんな対策をしながらしているかというと、問いには、避難経路の確認や、ろう下には物を置かないようにはしている人かいました。すぐ逃げられるように入口を開けている先生も多数いました。

2つ目 避難訓練で心掛けていますか？

次に避難訓練で心掛けていていることという問いでは、安全第一で焦らず落ち着くことが大切だと話してくれました。その他にも本番と同じで真剣に取り組むことを心掛けています。先生もいました。



このように、先生はしっかりと防災のことを具体的に話してくれました。対策の点では子供のために積極的に対策を考えてくれました。避難訓練をいざという時に備えてと熱心に話してくれました。

まとめ

先生たちは、真剣に防災について話してくれました。この事から、先生たちも、防災について対策を考えてくれたりしていることが分かりました。ですが先生たちだけでは限界があります。なのび子どもたちも防災に力をいれれば被害は減らせられると思います。そのためには、ほく達が、避難訓練などの対策をしっかりとやることが大切です。

例えは...

①避難訓練に積極的に参加する。

②防災頭巾を近くにおいておく。

③おはしも

④おさない

⑤はしらない

⑥しゃべらない

⑦もどらない

★ わたてみよう

卒業生と地域の人の

活躍新聞

地域の方に聞きました!

横田さんにインタビュー

私たちは、毎週水曜日に校門で見守りをして

くたさつて、あるタウンポリスの横田さんにインタビューしました。

Q 江ノ口小学校のイメージを教えてください。

A 子供達が元気な、明るい所です。

Q ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

A 昔は警察官をしていましたが、教育委員会にたのまれて、あいつのボランティアを始めました。

◎ 私たちにもページ元気に各校し、ほしいなつとして



江ノ口小学校の子ども達は、あいつが活躍しています。

TE 人 川 渡 かつ



よさこい祭り
愛宕演舞場も
コロナ以降、久しぶりに開催されました。戦後からずっと続けているので、今後も盛り上げ、またいませう。



『カフェ&リストアイランド』の小野大典さん

つぎに、カフェ&リストアイランドの小野さんにインタビューをしました。

Q 小野さんが、商店街を良くするため、どんなことをしていますか？

A お店がへっこいから、若い人にお店を開いてもらったり、商店街のイベントを行ったりしています。

Q 取り組みで大変なこと、課題は？

A 高齢化で、外部にもたよらなければならぬことです。

Q 江ノ口地区が良くなるために、何をすればいいですか？

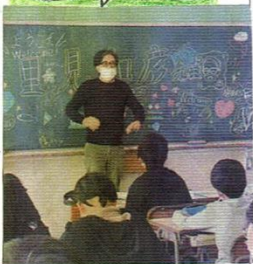
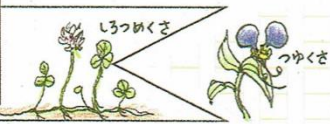
A 高齢者が多いから若い人にもっともらいたい。

Q 人生のアドバイス、元気に遊んで、勉強もがんばってほしいと思います。

協力ありがとうございました。



里見 和彦さん



Q 里見さんは、江ノ口小学校の卒業生ですか？

A 里見さんは、江ノ口小学校の卒業生です。

Q 里見さんは、江ノ口小学校の卒業生ですが、小学校時代の思い出を教えてください。

A 小学校四年生の時に校庭に来た忍者(うし)に見せてもらった忍術です。

Q 里見さんの小学校当時の夢はなんですか？

A 小学生のころは、ずっとマンガを読んだり描いたりしたいと思ってました。

Q 小学生のころ、好きだったことと、今好きなおことを教えてください。

A 小学生のときは、絵を描くのが好きで、今は、博物館の展示デザインの仕事が好きです。

Q 里見さんは、十一月に「定年のデザイン」という本を出され、その表紙に「愛宕町商店街」の絵を描いています。ごんなん(ごんなん)で描かれましたか？

A ふるさとの「愛宕町商店街」をひろめたいと思って描きました。

Q 小学校の修学旅行はどこに行きましたか？

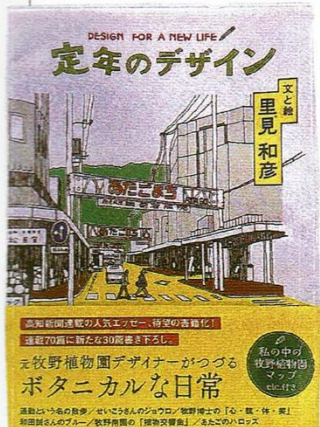
A 香川県と徳島県に列車で行きました。動物園や公園に行ったり、旅館では、まくらなげをしたりました。

Q 一番心に残っている仕事は何ですか？

A 初めて展示デザインをした時の「東京ガス」からの依頼です。

Q 私たちに、人生のアドバイスをお願いします。

A ぼくは、小学生の時に色々なことから気づいてばかりです。すぐにあきらめていたけれど、大人になって仕事を始めてから最後まであきらめずにやりとげるようになりました。始めたことを最後までやりとげてほしいです。



Q 香川県と徳島県に列車で行きました。動物園や公園に行ったり、旅館では、まくらなげをしたりました。

Q 一番心に残っている仕事は何ですか？

A 初めて展示デザインをした時の「東京ガス」からの依頼です。

Q 私たちに、人生のアドバイスをお願いします。

A ぼくは、小学生の時に色々なことから気づいてばかりです。すぐにあきらめていたけれど、大人になって仕事を始めてから最後まであきらめずにやりとげるようになりました。始めたことを最後までやりとげてほしいです。



インタビューを通して、地域の方が私たちのために登下校の見守り、学校の活動のサポートをしてください。地域を活性化させるためにイベントなどを企画し、人を集める工夫をしてください。ありがとうございました。

また、卒業生の里見さんにインタビューをして、県外で活躍していた時期もあるけれど、ふるさとの江ノ口のことを今も大切に思っています。本の表紙に「愛宕町商店街」のことを書いてくださっていることがゆかり、うれしかったです。里見さんは、小学校時代から好きだった絵を描くことを生かして展示デザイナーの仕事をしていられるので、好きなことを続けていけると将来の仕事につながるの、私たちも好きな事をあきらめずに続けていきたいと思いました。

江ノ口小学校について

江ノ口の未来

江ノミラ
チーム

★江ノ口小学校児童・民生委員さんに聞きました
私たちのグループは江ノ口小学校・江ノ口校区の未
来について考えました。
まず、江ノ口小学校の児童にアンケートをとり
江ノ口小学校のよいところや、これから江ノ口小学校が
どうなってほしいかききました。

① アンケート 結果(児童15人回答)

① 江ノ口小学校のよいところはどこですか

- ・勉強が楽しい
- ・友達がいること
- ・みんながやさしい



・挨拶をするところ

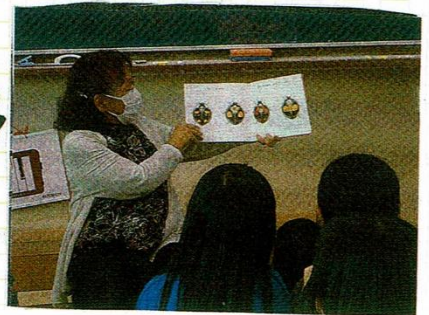
何かを全力で楽しんだり、取り組みをしている所

② これから江ノ口小学校はどうなってほしいですか

- ・人数が増えてほしい
- ・平和のまま
- ・他学年関係なく優しく接する
- ・一人ひとりが仲良く過ごせる

② 民生委員さんにインタビュー

下校の見守り、読み聞かせなどでお世話になっ
ている民生委員さんにも、インタビューをして、江ノ
口小学校のよいところや、これから江ノ口小学
校がどうなってほしいかたずねてみました。



Q 江ノ口小学校のよいところはどこですか

A あいさつをしてくれる、名前をおぼえてくれてあたらしく呼んでくれる

Q これから江ノ口小学校はどうなってほしいですか

A 人数が増えてほしい



江ノ口小の未来のために!

★ 江ノ口小学校 についてとったアンケートをもとに
6年生が江ノ口小学校の未来について話し合いました。



江ノ口小
校の児童数を
増やすために
は地域の人の
交流をする。
例えば、運
動会、江ノ口
祭りなどにま
てもらい交流
する。江ノ口
小学校は、学校
たより、メールし
て江ノ口小の
児童を増やす。

児童数を
増やす

私
たちに
でき
る
こと

他学年との
交流



今でも行なっている
交流は、そうなの交
流会で一年生から
六年生までの同じ
班の人たちと、た
さんがかっこよ
いすこり、ゲーム
の遊びをし、仲を
ふかめたりしてい
ます。他にも委員
会が考えた遊びな
いをしていきます。それ
でも、またたりないの
で、休み時間にも
学年というしまに遊
りする時間も、仲良
くなると思います。



江ノ口祭りの
風景より
(H27を撮影)

まとめ

江ノ口小学校の
みなさん、力を合
わせて歴史ある
江ノ口小学校を
みんが楽しく
安全な学校にし
て安心な学校に
したい。地域の皆
さん、支え、見守
りをお願いします。

これら10年間の江ノ
口小学校では、明
らかに楽しい学
校になるために
地域の人の交流
をすることが大切
だと考えました。
例えば、江ノ口
祭りの交流でき
る取り組みを自
らで作り、参
加したり、す
ばらしいと思
いました。





本校出身 寺田 寅彦先生

